

桃山学院中学校高等学校「学校評価」概略

2016年10月29日
桃山学院中学校高等学校
校長 田中 栄司

I. 学校評価に関するアンケート

桃山学院中学校高等学校では各種アンケートを下記のように実施してきました。

(1)生徒対象・・・2015年5月「生活と意識調査」(別紙集計結果 資料3 p.15～p.45)

アンケート項目 高校46項目のうち抜粋、中学29項目

回答件数 高校生全校2026名中1975件／中学生全校生364名中354件

(2)保護者対象・・・2015年12月(別紙集計結果 資料4 p.47～p.49)

アンケート項目 41項目

回答件数 全校2390家庭中741件(31%)

(3)教員対象・・・2016年1月(別紙集計結果 資料5 p.50～p.52)

アンケート項目 45項目

回答件数 教員107名中100件

※その他のアンケートとして「健康調査アンケート」「授業評価アンケート」なども実施

II. 教育活動に関して

2014年の年度末の総括を踏まえ、2015年度新たに方針を見直し、3月末から4月の校務運営委員会、合同職員会議をへて意思統一をはかり、教育活動に取り組んできました。

2015年度は3つの最重点目標(1)建学の精神を日常にする(2)大学合格実績の向上(3)いのちの教育のさらなる推進を掲げ、さらに、9つの中長期的な目標と、各学年各校務分掌ごとにそれぞれ目標を設定しました。内容は別表「学校評価活動 評価票」(資料2)にまとめました。2016年9月に開催された関係者評価委員会を開催し、別表「学校関係者評価」(資料1)にまとめました。

III. 関係者評価委員名簿

桃山学院中学校高等学校校長	—
2016年度桃山学院中学校高等学校PTA会長	—
2010年度桃山学院中学校高等学校PTA副会長	—
2010年度桃山学院中学校高等学校PTA役員	—
長池連合会会長	—
あい保育園園長	—
桃山学院中学校高等学校同窓会会長	—

IV.2015年度 桃山学院中学校高等学校 学校評価のとりくみについて

学校評価の取り組みについて、会議、意見交換などは下記の日程で行いました。

2015年

- 3月 2014年度の総括を踏まえ、2015年度の方針、重点目標を作成
- 4月6日 合同職員会議にて2016年度の方針を確認
- 6月26日 教頭研究会・「学校評価」学習会（大阪府私学大学課野口参事）に参加
- 7月 夏の教員研修会に向けて、2016年度方針をもとに学校評価票作成を提案
各学年各校務分掌各教科などで方針を検討、学校評価表の作成
- 8月24日 教員研修会にて2015年度学校評価票の方針部分を確認
- 11月18日 運営委員会にて、2015年度学校評価票の完成（総括）の流れを確認
- 12月～2016年2月 各学年・各校務分掌・各教科で2015年度の総括

2016年

- 1月13日 点検評価委員会にて、学校評価保護者アンケート集計結果を報告・確認・意見交換
- 1月14日 職員会議にて、学校評価保護者アンケート集計結果を報告・確認・意見交換
- 1月20日 点検評価委員会にて、学校評価教員アンケート集計結果を報告・確認・意見交換
- 1月28日 職員会議にて、学校評価教員アンケート集計結果を報告・確認・意見交換
- 3月19日 2015年度総括方針のための運営委員会にて、2015年度学校評価票を確認
- 4月6日 合同職員会議にて、2015年度学校評価票を確認
- 4月26日 常務理事会にて学校評価票を報告・確認
- 4月26日 理事会にて学校評価票を報告・確認
- 5月24日 評議委員会にて学校評価票を報告・確認
- 9月10日 学校評価関係者評価委員会を開催 意見交換
- 9月21日 学校関係者評価委員会のまとめを製作し、関係者に郵送し確認した
- 9月29日 学校評価ガイドラインと学校関係者評価委員会まとめを職員会議にて報告
- 10月25日 学校関係者評価委員会まとめを評議委員会にて報告
- 10月末 ホームページにて公表予定

以上

【桃山学院中学校高等学校ミッション・ステートメント】

桃山学院中学校高等学校は、自由と愛の精神に基づき学びの場として、生徒ひとりひとりを大切に、個々の生徒が持つ多様な可能性を開花させ、健全な社会の実現に貢献できる若者を育成することを使命とする。

桃山学院中学校高等学校 中長期的目標に対する評価

<点数評価> 5. 大いに評価する 4. 評価する 3. 改善の余地あり 2. あまり評価しない 1. 評価しない

分類	評価項目	点数評価	評価・提言	提言を受けて
教育活動 長期目標	建学の精神を日常に	4.6	<ul style="list-style-type: none"> ・キリスト教主義の理念は、学院の建学の精神の基本。今後も推進されたい。 ・キリスト教精神である「自由と愛」を理念とし、高い理想を目指すチャレンジ精神が素晴らしい。 ・キリスト教関係の外部研修には、管理職以外の教職員の参加もすすめられるように期待する。 ・建学の精神のうち、「主体性」、「他者への愛」等の部分は普遍性のある理念である。このような理念について学校から生徒と家庭に対して積極的に発信をしていくことで、理念がそれぞれに浸透していくことを期待する。 ・「自分」に克つことができる教育を。 ・生徒の価値観は多様であるので、生徒に行きわたらせるには困難を伴うこともあろう。 ・「建学の精神を日常のものとする」という項目については浸透しているものの、深められているかについて疑問がある。 ・一人ひとりの生徒が行き届いた教育が行われていると実感できるような指導やかかわりが行われるようにと期待したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「建学の精神を日常のものとする」を全教職員にさらに浸透させるとともに、深められるように工夫したい。 ・一人ひとりの生徒が行き届いた教育が行われていると実感できるような指導やかかわりが行われるようにさらなる努力をしたい。

			<p>4.4</p> <p>大学合格実績の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国公立大学進学結果の数字が学校の評価が全てではない。社会に出て活躍する人材の育成という目標も大切である。現在のカリキュラムは詰め込みすぎという印象も受ける。生徒の『ゆとり』という部分を意識し、バランスある教育活動を行う観点も大切にされたい。 ・グローバル教育の理念に頼もしさを感じる。現行の留学・海外研修制度などを活用し、異文化を持つ世界の人々と共存していく感性を持った生徒の育成を期待する。 ・大学は主體的な学びが期待される場。高校を卒業し、保護者の保護から離れた世界でも自立し行き抜いていける力が身につく教育を期待する。 ・「オール桃山」の精神で学院全体の卒業生の存在を活用しつつ、高大連携やキャリア教育の実践が推進されることを期待する。 ・多様な自習スペースの設置や、20時まで自習が出来るシステムが整備されていることについて評価出来る。自習のスキル向上を願う。 ・進学指導も尊重しつつ、桃山独自の「自由な校風」や「青春を謳歌することが出来る環境」を大切にされたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自由と愛の精神」に基づく人格形成を大切にしつつ、自主、自立の精神を培い、しっかりとした将来へのモチベーションを高めながら、進学実績の向上にも努めて生きている。
	<p>いの中の教育のさらなる推進</p>	<p>5.0</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進学教育のみならず、「こころ」を強くする教育を期待したい。 ・自分の生命を大切にすることを継続させたい。 ・この取り組みを今後どのようにして、より良いものとして推進していくのかを検討されたい。教員がAEDの使用指導者資格を取得することを、学校が促すことは具体的な推進活動のひとつといえよう。 ・AEDの充実、ボランティアの取り組みについては高評価をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年AEDを含む心肺蘇生の講習は、全教職員、全校生徒、および保護者などを含む構成員を巻き込んで行っている。今後も継続していききたい。
<p>教育活動 中期目標</p>	<p>キリスト教精神</p>	<p>4.8</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キリスト教精神尊重の取り組みは高く評価する。「自由」の精神を多方面に深めることを期待する。 ・押し付けるのではなく、教職員が「大切にしたい」という思いを伝えていることが良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、キリスト教への理解を深め、その精神を大切にしていきたい
<p>学習指導（授業をたいせい</p>	<p>4.5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の生徒に行き届いた配慮が出来るよう次年度に期待する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業アンケートの取り組み 	

つに)		<ul style="list-style-type: none"> ・校内の授業研修が充実しているところが評価大である。 	<ul style="list-style-type: none"> や、毎学期、授業見学週間を設けて、相互の授業力向上に努めている。今後も継続していきたい。
生活指導（生活をたいせつに)	4.6	<ul style="list-style-type: none"> ・更なる向上と努力を期待する。 ・生徒の登下校の様子について、全体としてはマナーが良いといえる。しかし、道路でのひろがった歩き方については指導が必要である。引き続きマナー教育の継続的な取り組みが重要である。また、教員によらずとも、自主的に、マナーを守り他者に配慮しようとする生徒を育てられたい。 ・基本的な生活を大切にす指導をし、家庭と連携していることで、生徒の更なる成長が期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マナー教育については、いろいろな機会を利用して、今後も継続的、持続的に取り組んでいきたい。
自治活動（自主活動をたいせつに)	4.3	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が「主体的に行動する」という教育は学校が大切にしているもの。この部分をより深められたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の教育活動の中で、「自主性」を育てる、大きな機会であると思うので、今後も発展・充実に努めていきたい。
進路指導（進路をたいせつに)	4.1	<ul style="list-style-type: none"> ・進路指導の環境の充実を図りつつ情報共有が行われ、指導意識の向上につなげていることは素晴らしい。 ・教師、生徒、保護者が進路指導に不安と不満を抱いていると思われるので、今後の努力に期待したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路講演会や進路調べの活動など、進路指導の取り組みをさらに発展・充実させて取り組んでいきたい。
中高一貫教育（中学生をたいせつに)	4.7	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に勧められて中学校に入学した生徒も、桃山に入学してよかったと在校中に実感できるような取り組みを期待する。 ・中3の職場体験を受け入れた。素晴らしい生徒の姿に感動した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活の6年間という長い時期を本校で過ごすこと重みをしっかりと受け止め、生徒たちを育てていきたい。
入試広報	4.4	<ul style="list-style-type: none"> 和泉中央、千里中央、梅田での説明会を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、本校のよさを多くの受験生に周知できるように、通学圏の拡大をも視野に入れた広報活動に取り組んでいき

				たい。
	いのちの教育 (いのちをたいせつに)	5.0	<ul style="list-style-type: none"> ・AEDを取り巻く事柄への学校の熱意が素晴らしい。 ・生徒、保護者、教職員が一丸となり取り組んでいるAED講習を高く評価する。 ・いじめ防止等の指導がきちんと行われている。 ・いのちの教育をここまで実践している中高は他に類を見ない。学校の思いと心が伝わってくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、いのちの教育を大切にしていきたい。
	その他 施設・キャンペーンの整備	4.5	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内温水プールの整備について評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、教育環境の充実に努めていきたい。

その他 学校運営に関するもの

学校運営	情報公開	4.4	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者は、学校に対して満足な思いを抱きつつ、同時に不安を感じている様子も伺える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の不安が払拭できるように、保護者との情報共有にも努めていきたい。
	危機管理	4.7	<ul style="list-style-type: none"> ・教員がプロ意識を持ちつつ多様な努力をしていることについて、高く評価する。 ・災害時避難所としての受入れ体制を、より広く知らしめることが必要である ・危機管理マニュアルに基づき管理体制が見直され、意識の充実と向上が図られたことが素晴らしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の危機管理意識を高め、緊急事態に対応できるようにより実践的なものになるように、訓練とマニュアル作りに取り組んでいきたい。
	地域交流	4.2	<ul style="list-style-type: none"> ・校内にAEDが複数設置され、地域で活用されたことは素晴らしいことである。 ・地域に根ざす努力をし、地域に開放する努力をしている。 ・地域を大切にし、防災訓練の会場として提供するなどしている。これを高く評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、地域との交流、連携に努めていきたい。
	社会貢献	4.5	<ul style="list-style-type: none"> ・地元や災害被災地への社会貢献（ボランティア）をしているのは良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動も年々、発展している。今後も努力していきたい。
	学校評価のためのアンケート	4.8	<ul style="list-style-type: none"> ・教員評価のハラスメント対応の部分の評価が低いことについては反省が必要である。 ・一人ひとりの生徒が行き届いた教育が行われていると実感できるような指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント研修会などにも積極的に取り組んでいきたい。

			<p>やかかわりが行われるようにと期待したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳しくアンケートをとり、うまくまとめられていることを高く評価する。 ・アンケートを実施し、事細かにまとめており、それを確認しつつ意見交換の会議が開かれている。高く評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの中身をしっかりと受け止め日々の教育活動を点検するとともに、アンケート項目についても精査し、本校の教育活動が、より発展させていけるようなものとした。
学校評価の活用	4.8		<ul style="list-style-type: none"> ・評価の内容の振り返りが行われて、十分活用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに、中身のあるものにしていきたい。

<点数評価> 5. 大いに評価する 4. 評価する 3. 改善の余地あり 2. あまり評価しない 1. 評価しない

2015年度 学校評価活動 学校評価票

I. めざす学校像(ミッションステートメント「建学の精神」)(長期的目標)

本学の建学の精神は、キリスト教精神である「自由と愛」です。自由には他者への愛と責任がともないます。「自由」とは一人ひとりの人格と主体性を尊重すること。「愛」とは互いに仕え合いながら他者と共に生きることです。この自由と愛の精神は、単にキリスト教の立場だけでなく、全ての人間が一致する普遍的な理念であり、人類共通の目標です。人間のそのような可能性を開花させながら、高い理想を目指してチャレンジしつづけていくこと、それこそが桃山学院の一世紀を超える伝統が目指そうとする「キリスト教精神であり、「世界の市民」への道なのです。

II. 重点目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価の補足説明と今後の課題
1. 建学の精神を日常にする	(1)本校の特徴・特色、アイデンティティを内外に押し出す	(1)①学校説明会や集会などで建学の精神の積極的に取り上げる話をする ②キリスト教主義に対する理解を深める	(1)①各集会などで積極的に話題にする ②朝礼時の聖書の話以外にも、授業以外の場面でもミッションスクールとしてのカラーを押し出す工夫をする	①○ ②○	①入学式や入試説明会などで校長が「建学の精神」について話した。職員会議で「建学の精神」について発言する教員がいた。 ②キリスト教関係の学校行事への認識を深める必要がある。
2. 大学合格実績の向上	(1)自習室の充実＝自分で勉強できる生徒を育てる (2)キャリア教育の充実＝将来への夢・モチベーションを高める (3)高大接続、入試改革、グローバル人材育成への対応も視野に入れる	(1)①プレミアム自習室のソフト面の整備。自習環境の整備。 ②教科指導との連携強化 ③手帳などを活用した自学自習の習慣の確立 (2)①キャリア教育についての理解を深める ②プロビデンスデーの充実 (3)①高大接続などの学習会を開催し理解を深める	(1)①自習室の利用率20%を目指す。②授業見学を発展させ、各教員の授業研究の場となる。③活用率の向上 (2)①教員の意識向上②アンケートでためになった、良かったが80%以上を目指す。(3)①研修会の開催	(1)①○ ②○ ③○ (2)①○ (3)①○	(1)①いわゆる「自習スペース」での学習をスル生徒が着実に増加している。 ②新任教員だけでなく相互の授業見学を行った。 ③活用率の向上をはたした。 (2)①進路指導部発信のものに対する意識向上を行った。 ②授業アンケートの活用は向上している。(3)多くの教員が外部の研修会に参加し、職員会議などで発言があった。ワークショップによる研修会を行った。
3. いのちの教育のさらなる推進	(1)生徒と教職員の笑顔を教育活動の根底に据える	(1)AED講習を実施する(関係者) (2)東北ボランティアの発展 (3)地域との連携強化	(1)教職員・生徒は年1度は全員参加	(1)○ (2)○ (3)○	(1)AED講習は毎年教職員が受講している (2)仮設住宅訪問などの実施により活動の幅が広がった。 (3)中学3年生の職業体験を近隣地区で行った。また、地域の災害対策の連絡会議、避難所連絡会議などに積極的に参加した。

III. 中期的目標(3年が目安)

今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
1. キリスト教精神をたいせつにする 本校らしいキリスト教精神のあり方を模索	①生徒・教職員の参加しやすい、全校的な礼拝の工夫。 ②職員室にもチャプレンの席を設けてコミュニケーションを図る		①△ ②○	キリスト教精神を押し付けのものにせず、教職員自身が「大切にしたい」と思える内容にしていく。また、「聖アンデレ」や「イエス」の生き方から「自由と愛」の精神を明確に読み取れる聖書的根拠が不十分であるように思える。
2. 授業をたいせつにする	①ベル着の徹底 ②自習時間をできるだけなくす。③授業見学		①○ ②△ ③△	学期ごとに見学する授業のテーマを決めて取り組むようにしたい。その後のコース会議や教科会議で話あえるようにする。
3. 生活をたいせつにする ①自主規律の確立 ②挨拶の励行 ③遅刻防止 ④登下校のマナー向上 ⑤家庭との連携	①自主規律HRの活用 ②自治会指導部との連携 ③遅刻管理システムの活用 ④シルバー人材の方との連携 ①②③④とも特別生活指導週間、始業式終業式などでの呼びかけ⑤家庭との密な連絡	①実施内容のレビューとワークシートのフィードバック ②生徒教職員への意識付け ③昨年比数値 ④苦情の件数減 ⑤家庭の満足度向上	①○ ②○ ③○ ④○ ⑤○	いずれの項目も明確な達成というものはなく、継続した取り組みを行う。
4. 自主活動をたいせつにする ①自主規律の確立 ②自治活動の活性化 ③学校行事の発展	①HR委員会の活性化 ②自治会執行部を中心に方針等の確認 ③各行事の意義確認	①HR委員会自らの総括 ②総括アンケート ③各行事の実行委員の獲得と意識化	○	自主規律に対する生徒の意識、教員との共通意識を持つ。自ら考え行動できているか各生徒・各クラス・委員会・部単位などで評価する。各行事への実行委員・生徒それぞれの満足度を把握する。
5. 進路をたいせつにする ①面談の充実 ②モチベーションアップ・自学自習への指導・仕掛け	①担任による面談の頻繁化・活性化 ②進路指導イベントの学校行事化	①生徒からの反響 ②具現化できるかどうか	○	面談などは学年・コース・担任に意識してもらって、面談週間などを頻繁に設けるなどすればよいのではないかと。進路指導イベントの学校行事化は時間をかけて継続的に検討していく事案であろう。
6. 中学生をたいせつにする ①校内での理解を得る ②世間からの評価を得る	①中学受験に関する情報発信 ②中学校行事への協力依頼 ③積極的な塾訪問	①学校説明会への参加者増 ②プレテストの受験者増	○	学校説明会、プレテストの参加者は前年を上回る事が出来た。3期生の結果が出る次年度は更なる伸びが期待できるだろう。
7. 受験生をたいせつにする ①中学校募集の確保 ②全教職員体制による入試・募集・広報活動	すべての教職員が桃山の一人として生徒募集・広報活動に対する意識を高める。積極的に中学校訪問、校内・校外説明会に参加・協力する。	室委員会などで評価する	○	外部説明会への出席を統括室メンバーで出来る限り公平化して行っているが、統括室以外の教員で参加可能なスタッフにも協力を要請したい。
8. いのちをたいせつにする (1)生徒と教職員の笑顔を教育活動の根底に据える	(1)AED講習を実施する(関係者) (2)東北ボランティアの発展 (3)地域との連携強化	教職員・生徒は年1度は全員参加	(1)○ (2)○ (3)○	(1)AED講習は毎年教職員が受講している (2)仮設住宅訪問などの実施により活動の幅が広がった。 (3)中学3年生の職業体験を近隣地区で行った

9. その他	①キャンパスの整備	①自習室の充実②その他施設の充実			①プレミアム自習室が完成され運用されているが、日曜日の解放等も含めた利用環境の整備をしていく必要がある。その他、廊下に電灯と机を設置し質問ブースとして移動させた。②2016年度から利用できるプールの上屋、温排水工事を行う計画。
--------	-----------	------------------	--	--	---

(各学年、分掌ごとの目標)

IV. 各学年別目標(中学職会・担任会)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
中学1年	中学生としての基本的な生活習慣を習得させる。またPDCAノートを使用して計画の重要性を知る	欠席・遅刻等の指導の徹底	遅刻・欠席の減少。PDCAノートの徹底	○	遅刻・欠席は他学年に比較しても多少なく良い状態である。
中学2年	基礎学力をしっかりと身に付ける。	課題提出を徹底させるために放課後に居残りを強化した。また、朝読みを通じて自分の意見を表現できるようにした。	提出物の提出率90%以上	○	1年次と比べて、提出物や小テストに対する意識は上がってきた。今後も担任団が一丸となって指導していく。
中学3年	高校進学に向けた意識作り	学部学科調べ(グループごとで割り当てられた学部を調査し、画用紙にまとめる)	夏の東京勉強合宿で、関東の有名大学を見学し、意識を高める。	○	約3年後の進路に対する意識が、こちらが思っているよりも低く、それを高めさせることに苦労した。引き続き指導していきたい。
高校1年	(1)学習習慣の確立 (2)生活習慣の確立	(1)フォーサイト手帳を導入。朝終礼や授業で記入する習慣をつけた。面談で随時使用。良い使い方の例を、見本として発表。(2)①行事後の切り替え ②朝礼遅刻指導	(1)自身で手帳を付ける習慣をつけさせる。 (2)遅刻欠席をしない意識を付けさせる。	○	(1)(2)ともに、自分自身で管理できるように高1終了段階ではさせていきたい。学校生活に対する慣れから崩れないように指導していきたい。
高校2年	(1)高3 ゼロ学期に向けての準備 (2)生活習慣の確立	(1)①3学期開始までに国数英を安定させる ②教材に入試問題を活用する ③集団行動(団体戦)の意識作り (2)①行事後の切り替え ②遅刻の無い規則正しい生活リズム	(1)偏差値55以上の人数300人を維持 (2)朝礼遅刻の撲滅	○	(1)国公立総数150名の目標を達成するためには300人の維持は必須 (2)過年度比較では減少しているが、月を追うごとに増加している
高校3年	(1)志望大学への現役合格 (2)生活習慣の確立	(1)センターマラソン、各種講習 (2)各種行事後の切り替え	(1)現役国公立大学合格者数の増加(2)遅刻撲滅	○	(1)は面談を強化し目標をしっかりと見据えて最後まで頑張っていきたい。 (2)社会に巣立っていくにふさわしい人間力を育成したい。

V. 各コース目標(コース会議)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
一貫コース進学	大学合格実績の向上	六年一貫指導計画のさらなる充実、改訂。	模擬試験の結果。最終的な大学合格実績	◎	教育システムの引き継ぎや見直しが行われ、学力不振者への取り組みも年々充実してきている。
一貫コース選抜	大学合格実績の向上	六年一貫指導計画のさらなる充実、改訂。	模擬試験の結果。最終的な大学合格実績	◎	教育システムの引き継ぎや見直しが行われ、より、高い難易度の大学合格に向けて進むことができている。
文理コース文理	国公立大学や難関私立大学の合格実績向上	コース集会の実施、毎朝の英単語学習、センターマラソン	①模擬試験の結果 ②センター試験結果 ③最終的な大学合格実績	○	模試の結果推移からは、過年度と比較しても遜色のない、むしろ学力が上がっていることが伺える。上位層を伸ばしつつ、中下位層を如何に引き上げるのが今後の課題。
文理コースアスリート	5クラブ、全国大会出場	強化合宿の充実	近畿・全国大会への出場を最低目標に、全国での上位進出を目指したい。	○	上半期、団体種目に於いてはハンド部、個人種目では、水泳部のインターハイ出場、バレー部・サッカー部は近畿大会出場に留まった。下半期での全国大会出場目指して頑張りたい。
英数コース	国公立大学合格実績の向上	1年次からの進路意識付け 国公立2次対策指導	①模擬試験の結果。 ②センター試験結果。 ③最終的な大学合格実績	①○ ②△ ③○	模試結果は各学年、まずまずの成績で推移している。引き続き、緊張感を持ってセンター試験・大学入試に臨ませたい。
S英数コース	旧帝大合格実績の向上 東京・京都大学の現役合格	1年次からの進路意識付け 国公立2次対策指導	①模擬試験の結果。 ②センター試験結果。 ③最終的な大学合格実績	①○ ②△ ③○	模試結果は各学年、まずまずの成績で推移している。引き続き、緊張感を持ってセンター試験・大学入試に臨ませたい。
国際コースクラスA	国際社会で通用する英語力の基礎作り	留学の事前・事後指導の充実	外部テスト(英検・TOEICなど)		
国際コースクラスB	国際社会で通用する英語力の基礎作り	留学の事前・事後指導の充実	外部テスト(英検・TOEICなど)		

VI. 各部の目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
教務部	行事予定の見直し 教務内規の整理 読書タイムの見直し 新しい生徒手帳を作成	①7月教務研修会の充実 ②小まめな部会を実施していく ③2学期には教務内規を整理する チームを作成する。 ④生徒手帳の作成チームを作る		①○ ②× ③△ ④○	定例の会議を行えるよう、計画をたてる
生活指導部	①自主規律の確立 ②挨拶の励行 ③遅刻防止	①自主規律HRの活用 ②自治会指導部との連携 ③遅刻管理システムの活用 ①②③とも特別生活指導週間、始業式終業式などでの呼びかけ	①実施内容のレビューとワークシートのフィードバック ②生徒教職員への意識付け ③昨年比数値	①○ ②○ ③○	いずれの項目も明確な達成というものではなく、継続した取り組みを行う。

自治会指導部	①自主規律の確立 ②自治活動の活性化 ③学校行事の発展	①HR委員会の活性化 ②自治会執行部を中心に方針等の確認引継ぎ会議・合宿の発展 ③各行事の意義確認	①HR委員会自らの総括 ②総括アンケート ③各行事の実行委員の獲得と意識化・アンケート	○	自主規律に対する生徒の意識、教員との共通意識を持つ。自ら考え行動できているか執行部と指導部で相互評価する。各行事への実行委員・生徒それぞれの満足度を把握する。
進路指導部	進路指導環境の充実	進路指導部員を軸とした全体での情報共有・議論	情報共有による進路指導意識の向上	○	職員室の多さをカバーするような情報共有方法を考え実施する。

Ⅶ. 各室の目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
情報処理室	快適なIT環境の整備	①教務ソフトのデータ準備 ②授業アンケートの集計処理 ③ネットワーク・IT機器の保守	ネットワーク障害や機器の不調・不良が生じたときの迅速な対応ができていますか	①○ ②△ ③△	M館でのネットワーク障害が発生した際、復旧に時間がかかってしまった。校内Wi-Fi化の必要性も含め、今後の検討が必要である。
入試統括室	①中学校募集の確保 ②全教職員体制による入試・募集・広報活動	すべての教職員が桃山の一人として生徒募集・広報活動に対する意識を高める。積極的に中学校訪問、校内・校外説明会に参加・協力する。	室委員会などで評価する	○	外部説明会への出席を統括室メンバーで出来る限り公平化して行っているが、統括室以外の教員で参加可能なスタッフにも協力を要請したい。
いのちの教室	(1)生徒と教職員の笑顔を教育活動の根底に据える	(1)AED講習を実施する(関係者) (2)東北ボランティアの発展 (3)地域との連携強化	教職員・生徒は年1度は全員参加	(1)○ (2)○ (3)○	(1)AED講習は毎年教職員が受講している (2)仮設住宅訪問などの実施により活動の幅が広がった。 (3)中学3年生の職業体験を近隣地区で行った
危機管理室	①全構成員の危機管理意識の充実②防災訓練等の充実	①危機管理マニュアルの見直し②教職員の学習会の充実③避難訓練などの充実	①冊子の改定発行②学習会が開催されたか③避難訓練が開催されたか	(1)△(2)△ (3)○	①5月21日の地震火災避難訓練を実施。その後集会で、阿倍野消防署から公評を頂いた。②6月11日には大阪学芸校長に「裁判から学校安全義務を学ぶ」と題する講演をいただいた。③夏期には、さらに2名が自衛消防業務新規講習を受講した。④9月4日大阪880万人訓練に参加し、津波訓練を実施した。⑤10月22日不審者対応訓練を実施⑥11月5日教育大附属池田小学校の不審者対応訓練のビデオを視聴し、教職員の意識向上を図った。
拡大情報処理室					

Ⅷ. 各委員会の目標(1)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
宗教教育委員会	①PISIS発行を年2回に。 ②BSA活動の育成。 ③いろんな教職員が礼拝や宗教活動に関わってもらえるように配慮。	さまざまな先生方に礼拝メッセージを担当いただく。各行事において委員の先生方が参加したり意見を言う部分を広げる。宗教行事の実行や礼拝式文の中で、できるだけ教職員・生徒の参加する部分をつくる。	委員会での振り返り	○	①実行できた。②充実した活動ができた。また、クリスマスには生徒の聖歌隊も結成され工夫を凝らした礼拝ができた。③多くの教員が礼拝にメッセージを担当できた。また、その内容の一部をPISISにも掲載できた。
国際コース委員会	グローバル化の進む世界で活躍するための基礎作りのためのカリキュラムを開発する。その端緒として、本年度は日本文化理解の促進をテーマとする。	高1の「国際理解」のうちの1時間を使い、「ジャパノロジー(和学)」に取り組ませる。年度末にシラバスの評価と改良に取り組む。	考査や行事(英会話合宿でのフィールドワーク)などの生徒発表を通じて評価する。	○	能・歌舞伎・茶道・文楽などの基礎知識を学ぶことができた。また、外国の日本に対する評価を学んだ。今後の課題としては、伝統文化に実際触れる機会を持つことである。
保健指導委員会	生徒による保健活動	生徒保健委員会の発足	生徒保健委員会の実施内容	○	中学:活動内容を全校集会にて周知(表彰)することによりモチベーションのアップにつながった。生徒の主体性をどう引き出すかが今後の課題。高校:委員会の司会進行、企画運営まで生徒による実施が出来た。委員全員の責任感を同レベルに引き上げることが今後の課題。
人権カウンセリング委員会 (1)カウンセリング委員会 (2)人権教育委員会	(1)カウンセリング受付可能日の増加とカウンセリングルームの校内広報の充実 (2)キリスト教の精神に基づき、憲法の精神、人権を守る精神を大切に部落差別・民族差別・障害者差別・性差別・平和等について正しい認識を持ち、あらゆる差別について理解を深める。	(1)これまで週3日のカウンセラー勤務日を週4日に増加させ、カウンセリング利用機会の増加を図る。カウンセラーのコラムを「図書館だより」に連載することで、カウンセリングルームの広報を行う。 (2)各学年2回の人権HRを実施する。	(1)週4日のカウンセラー勤務が実現したかどうか。カウンセリング来談件数。 (2)各学年での人権教育の実施の際の生徒からの感想文	(1)○ (2)○	(1)週4日のカウンセラー勤務が実現し、カウンセリングルームの広報も図書館だよりでの連載で始まった。教員とカウンセラーの連携のシステム作りや、別室登校生徒への支援体制の構築が今後の課題である。 (2)部落差別・民族差別・障害者差別・性差別・平和だけでなく新しい人権に関する課題があり、教職員が問題意識を常にもち、教育に生かしていくことが必要である。また、生徒・教職員に向けての外部講師による講演会を積極的に取り入れて、最新の人権問題の課題に対応していく必要がある。
EP委員会	少しでも多くの生徒にEP留学のことを知ってもらい、渡米留学に興味を持ってもらう	EP紹介のHRの活用、EP留学に関するプリントの配布	渡米留学に応募する人数を30名以上集める		セント・マークスに代わる新たな提携校を探すこと(スコットランドも視野に入れながら)
校外活動委員会	石垣島も民泊泊とした。アスリートクラスの校外活動の実施	アンケートを実施。	実施したアンケートをもとに来年度の計画をたてる	○	学習的な要素が増えてきている。校外活動という名前の是非を議論したい。

Ⅷ. 各委員会の目標(2)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
カリキュラム委員会					

アスリート委員会	5クラブ、全国大会出場。卒業後の進路について。	強化合宿の充実。スポーツ推薦の開拓と指定校推薦枠の充実。	近畿・全国大会への出場を最低目標に、全国での上位進出を目指したい。	○	上半期、団体種目に於いてはハンド部、個人種目では、水泳部のインターハイ出場、バレー部・サッカー部は近畿大会出場に留まった。下半期での全国大会出場目指して頑張りたい。授業の充実と進路保障について検討したい。
予算委員会	予算の適正配分と適正執行	予算委員会での議論	委員会での振り返り	○	各部署でより一層ムダを省き、節約・効率化を進める必要がある。
入試委員会	的確な問題作成とガイドラインの設定 国際コース面接廃止の影響			○	入試問題の難易度はやや上昇したが問題ないレベルであった。難易度は一定できるよう注意喚起する。ガイドラインの設定は的確であったように思う。国際コース面接の影響はなかったように思う。
補導調整委員会	①補導案件の未然防止 ②適正な補導措置の実施	①日常および特別生活指導週間、始業式終業式などでの呼びかけ ②生徒の事情、学年間・案件による差異の出ないよう慎重な議論	①補導案件の減少 ②措置生徒の更正	①○ ②○	いずれの項目も明確な達成というのではなく、継続した取り組みを行う。

Ⅹ. 各教科の目標(教科会議)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
国語科	教科指導力の向上	①定期考査をベースにし、記述力を強化。 ②授業見学の活性化	①コース毎に、予想される出願大学をベースにしつつ、記述問題を強化。 ②授業見学カードに限らず、授業見学の機会を増やす。	① ○ ② △	昨年度より教科主任による定期考査チェックを実施。場合によっては出題の意図や記述量に関して出題者に質問したりするなどして定期考査を大切にする方針。単なるチェックに留まらず、私自身の学びにもなっている。授業見学については形骸化することなく、お互いの授業パリエーションのためにも更に充実させたい。
地歴公民科	教科教育の指導力向上	①カリキュラムの再検討 ②教材・データの共有 ③「倫理・政経」への対応	①生徒の学力実態に応じたカリキュラムの作成 ②入試問題データベースの整備 ③S英数・一貫選抜に対する「倫理政経演習」の開講	① ○ ② △ ③ ○	①文理別、コース別に実態に応じたカリキュラムの見直しができ、改善できた。 ②昨年度から大学入試問題データの蓄積を行っているが、それを結果に結びつけられるかが今後の課題。 ③カリキュラムの見直しを行い、来年度からの開講が実現した。
数学科	教科指導力の向上	①授業見学をより活発に行う ②新過程の教材研究 ③大学入試問題の研究	生徒が定期考査で着実に知識を習得していることを実感し、かつ模擬試験の成績に結び付く	○	それぞれの先生方が個性を活かして生徒の力を伸ばしていることが大事だと考えます。授業見学でお互いの良いところを共有し、自分の改善点を振り返る機会を多く作りたと思います。
理科	大学合格実績の向上	①授業見学とその技術の共有 ②新課程大学入試問題研究 ③高3講習を全員で担当	①どんどん見学する、される。 ②模擬試験の結果 ③最終的な大学合格実績	① ○ ② △ ③ ○	互いに信頼しあえる中で、教科指導面などでは妥協の無い議論を行う。
英語科	教科指導力・授業力の向上	授業見学の充実 入試問題の研究	指導方針・模試データなどの情報共有	○△	せっかく授業見学させていただくので、どのような模試結果の生徒達にどのテキストでどんな授業を行っているのか、その結果どのような成績伸張につながったのかを知ることができれば、自分の生徒達や授業のことを考える良い機会になるのではないかと考えています。
保健体育科	教科指導力の向上	授業見学の強化	実技力がしっかりと身につけているか	○	教員同士での勉強会・打合せの場をより多く持つ必要がまだまだある
芸術科	①授業力の向上	①授業見学の強化	①実技力がしっかりと身につけ、作品・演奏の質が高まっているか	○△	授業見学をより積極的に行う必要がある。
情報科	①授業力の向上 ②授業内容の改善・充実	①授業見学の強化 ②教材の改善・打合せの充実	①実技の指導力が高まっているか ②綿密な打合せの場が確保されているか	① ○ ② △	教員同士での勉強会・打合せの場をより多く持つ必要がまだまだあるが、教材も工夫し、情報も共有できている
家庭科	基礎知識の習得	授業見学の強化・打ち合わせの充実	実技や知識の習得が出来るか	○	幅広い知識の習得ができた。
宗教科	①学年毎のシラバスの継続性 ②授業内容の充実 ③中学校での成績評価を行う	①教科会議で打ち合わせを蜜に ②知識の習得よりも「感じる」「考える」心を育む。 ③中学教頭への文書での依頼 ④道徳の教科化に向けた検討	教科会議での振り返り	○	①今年からの試みであったが、来年度は非常勤講師の入れ替わりもあり、さらに検討していく。②高校では「総合的な学習」としての位置づけや評価、試験を行わない現状、また道徳の教科化との関連において、どのように取り組んでいくか課題も多い。③実現できた。

ⅩⅠ. その他	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
---------	----------	---------------	----------	------	-----------------

職員会議	(1)会議の円滑化・時間短縮(2)活発な意見交換、発言の機会の充実	①議題の整理②報告の工夫③タイムキーパーを置く(時間を切る)	①審議事項において活発な議論がなされているか②必要な情報共有はなされているか。③時間は守られているか。	①○ ②△ ③△	①会議の構成員が多いので、多くの先生の発言は困難である。出来るだけ部委員会担任会コース会議などの小単位での議論をしていただいて、職員会議はその共有の場とすることが望ましい。②社内メールなど用いて、会議の報告事項は非常に簡潔になっていると思われる。③審議事項は出来るだけ事前に情報を流すなどの工夫を行ってきた。特に、重要な案件については、提案と審議の日を分けて議事進行の効率化に勤めてきた。小単位での会議をもっと活用する必要がある。
運営委員会	(1)会議の円滑化・時間短縮(2)現場の状況を把握し共有する	(1)①議題の整理②報告の工夫③タイムキーパーを置く(時間を切る)(2)情報交換の方法の工夫	①審議事項において活発な議論がなされているか②必要な情報共有はなされているか。③時間は守られているか。	①◎ ②○ ③△	①構成員の意識が高く、常に活発な議論がなされている。事前に情報提供などがあればもっと効率よく内容の濃い会議が出来るのではないかと。②必要な情報共有が出来ているか、常に点検が必要であると思われる。③活発な議論が展開するあまり、時間超過する日も少なくない。議題の振り分けなど調整する必要がある。
M1プロジェクト	各学年の模試の状況把握	年間4回の会議	全教員による模試の状況把握	○	各学年でも実施しているが全体としての把握が課題である。
判定会議	(1)会議の円滑化・時間短縮(2)判定基準の明確化と共有	(1)①議題の整理②報告の工夫③タイムキーパーを置く(時間を切る)(2)会議の資料と報告の工夫	(1)①審議事項において活発な議論がなされているか②必要な情報共有はなされているか。③時間は守られているか。(2)事前に情報共有をし審議の争点が明らかにされているか	(1)①△ ②○ ③○ (2)○	(1)①現場(担任会、中学職員会議)での議論は十分なされている。②職員会議レベルで共有すべきことは再検討が必要。③進行はスムーズに行われている。(2)事前の進行の打合せを十分にを行い、進行はスムーズに行ったと考えられる。
事務室	①業務改善およびミスのない会計業務運営 ②施設・設備保全計画の立案 ③効果的な生徒募集広報の実行	①業務計画の可視化と業務分担見直しをおこなう ②温水プール施工、教室増設計画に加え、長期保全計画立案に取り組む ③効果的な広報戦略を立案、実行して中高ともに予算定員を確保する	①業務改善により一人当たりの平均残業時間対前年比マイナス10%。授業料、預り金は元帳と件数調の一致 ②ミスなく予算内で実行する ③予算定員の確保	○	①については現時点では達成 ②は教室増設は終了、プール改修工事は現在進行中 ③については、結果が出るのは2016年3月末
保健室	健康課題の自己解決	来室生徒への自己選択指導	時間をかけた対応・生徒の反応	○	来室数の制限(中学独自システム)により時間の確保が可能となった。今後はシステムの導入だけではなく予防行動の保健指導を徹底することが課題。
図書館	(1)図書館利用と読書の推進 (2)図書館登校生徒への対応の充実 (3)魅力ある書架づくりと、迫る書庫狭小化を防ぐ	(1)「図書館だより」等の広報の充実と、進路(大学・職業)調べ資料の充実をはかる。 (2)カウンセラー、保健室、教員との情報交換を密に行う。 (3)利用率と発行経過年数をもとに閲覧室書架の本を書庫に移動し、書庫にある図書等の除籍を適切に進める。	(1)過去データとの比較 (2)生徒の思いを大切にしつつ、精神的な安定と、教室復帰を目標とする。 (3)閲覧室書架の棚の各ゾーンに適切に空きスペースがある状態を作る。	○	(1)図書館だよりの発行を毎月行った。また、職業調べや大学調べのための図書の購入を行った。学部学科調べ(中3)、職業調べ(中1・高1)の授業を実施した。 (2)計画通りに実施した。図書館だよりでカウンセラーのコラムの連載(今年度は8回掲載)を始めた。 (3)除籍を積極的に行ったが、3月の蔵書点検を踏まえ、引き続き、次年度以降も適切な除籍を進めていく予定である。
同窓会	会議などには多く出席できるようにする	常任委員会の出席		△	出席はできたが、積極的な提案までは至らなかった。
PTA					

2015年度 第38回

『桃高生の生活と意識に関する調査』（抜粋）

2015年5月実施

(1) 調査人員

	クラス数	回答数	生徒数
1年	19	747	765
2年	17	589	641
3年	18	639	656
合計	54	1975	2062

※国際コース2年クラスB40名(カナダ留学中)、EP等留学7名は生徒数に含んでいる。

在籍生徒数は6月1日現在。

(2) 調査方法

アンケート項目54項目、マークシート方式で集計した。

(3) 調査結果の数値

パーセンテージ(%)で表した。

(4) 表中の数値は上段が今年度、下段が昨年度のものである。

表中の右端、'05 は2005年度の数値である。

(5) 項目分析担当者

2012年度から分析を省略

桃山学院高等学校
生活指導部

1.あなたが桃山に入学した動機は何ですか

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1) 自由な校風や建 学精神が気に入っ	22.8	21.5	23.0	22.5	
	21.9	18.5	22.0	20.8	
(2) 服装が自由だし高 校生活がエンジョイで	16.6	15.7	14.3	15.6	
	17.7	15.5	15.6	16.3	
(3) 有名大学への合 格者が多い	4.8	2.5	1.4	3.1	
	4.1	2.5	1.9	2.8	
(4) 自分の学力や能 力に合っていた	14.1	16.9	21.8	17.2	
	15.6	23.6	18.8	19.2	
(5) 併願校	19.7	22.4	20.0	20.6	
	19.4	20.6	21.4	20.4	
(6) 中学の先生や両 親に進められ	6.8	8.2	6.4	7.1	
	6.2	8.8	7.2	7.4	
(7) クラブ活動が活 発	5.4	5.7	6.4	5.8	
	4.9	6.6	5.5	5.6	
(8) 大学が併設され ている	0.4	0.3	0.4	0.3	
	0.3	0.3	1.1	0.6	
(9) 国際コースがあ る	7.6	5.8	5.6	6.5	
	9.6	3.0	6.1	6.3	

2.現在の学校生活に満足していますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1) 非常に満足	30.9	21.7	18.2	24.1	
	35.3	16.3	17.6	23.2	
(2) 満足している方	56.1	59.8	63.4	59.5	
	51.4	59.1	57.9	56.1	
(3) あまり満足して いない	10.7	15.3	15.8	13.7	
	10.7	19.4	18.4	16.1	
(4) 不満だ	1.5	2.2	1.9	1.8	
	2.0	5.1	5.7	4.2	

3.あなたの学校生活に対する満足感とは何ですか

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1) 自分の学力を伸 ばしてくれる	14.0	15.3	10.3	13.2	
	17.0	13.3	11.0	13.9	
(2) よい友人を得た	40.5	42.1	46.5	42.8	
	40.8	45.0	45.2	43.6	
(3) クラブ活動や学 校行事が活発	11.9	11.8	9.1	11.0	
	10.0	9.6	8.0	9.2	
(4) よい先生にめぐ り合えた	6.5	9.0	10.5	8.5	
	8.4	8.7	9.1	8.7	
(5) 希望する大学の 進学準備ができる	5.0	2.9	5.7	4.6	
	5.1	5.7	6.1	5.6	
(6) 個性が認められ、人 間的な成長を目指す	5.8	5.3	4.5	5.3	
	4.5	4.4	6.1	5.0	
(7) 自由で主体的な 生活ができること	12.6	9.5	8.6	10.5	*
	11.6	8.5	9.1	9.8	
(8) 満足していない ので答えられない	3.2	3.9	4.3	3.7	
	2.3	4.8	5.1	4.0	

(7)は2015年度より質問項目を変更

4.桃高において教育上プラスと考えられる点は

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)先生が教育熱心で指導力がある	19.3	24.8	27.3	23.3	
	25.4	24.2	18.8	23.0	
(2)教育方針や校風がよい	26.8	20.2	19.5	22.7	
	27.4	16.4	19.5	21.4	
(3)教育施設が整っている	29.8	28.9	32.4	30.3	
	24.6	33.5	42.3	33.0	
(4)生徒一人ひとりに指導が行き届いている	3.7	4.4	3.4	3.8	
	4.9	3.1	2.6	3.6	
(5)クラブ活動や学校行事が活発	16.5	16.6	12.5	15.3	
	13.4	15.9	11.3	13.6	
(6)教育内容が精選され学力に見合った指導がされている	2.4	3.0	2.4	2.6	
	3.5	4.3	2.6	3.5	

5.桃高において教育上マイナスの点

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)先生がサラリーマン化していて、親しみが持てない	20.1	13.6	9.1	14.6	
	17.2	10.5	12.5	13.4	
(2)教育方針や校風がよくない	4.8	9.5	12.7	8.8	
	4.3	14.9	17.9	12.5	
(3)教育環境や施設がよくない	3.2	4.8	5.9	4.6	
	5.6	3.7	5.0	4.8	
(4)生徒一人一人に指導が行き届いていない	36.2	35.0	32.0	34.4	
	34.1	33.8	31.0	32.9	
(5)クラブ活動や学校行事が低調	8.3	18.3	23.0	16.1	
	14.5	23.0	19.8	19.1	
(6)授業がよい加減、学力に見合った指導がされていない	7.0	8.2	7.1	7.4	
	6.8	8.0	10.3	8.4	

6.あなたは授業に満足していますか

大まかな印象で

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)満足している	20.1	18.0	21.8	20.0	
	25.6	17.8	11.6	18.5	
(2)だいたい満足している	65.5	65.2	63.1	64.6	
	61.4	63.5	65.2	63.5	
(3)あまり満足していない	12.1	13.2	11.1	12.1	
	9.9	14.7	17.8	14.1	
(4)満足していない	1.9	3.1	3.1	2.6	
	2.0	3.6	4.1	3.2	

7.あなたは学校の授業を理解していますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)十分理解している	7.9	11.7	15.7	11.5	
	8.1	9.8	15.2	11.0	
(2)まあまあ理解している	67.7	67.1	70.7	68.5	
	67.8	72.4	66.2	68.8	
(3)分からないことが多い	23.0	18.2	10.3	17.5	
	21.1	16.0	15.9	17.7	
(4)全く分からない	0.8	1.9	1.9	1.5	
	2.3	1.3	2.2	2.0	

8.授業について、さらに望むとしたら

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)宿題を多くする	1.2	2.4	3.2	2.2	
	2.5	2.0	3.7	2.7	
(2)進度を速める	3.8	5.9	8.3	5.8	
	3.1	5.6	7.5	5.3	
(3)進度をゆっくり	25.2	16.0	6.6	16.9	
	22.3	13.4	10.4	15.6	
(4)授業を静かに受けさせる	4.7	3.3	5.4	4.5	
	3.6	3.4	7.1	4.6	
(5)内容を難しくする	3.0	4.4	5.3	4.1	
	3.8	2.8	5.9	4.2	
(6)内容をやさしくする	8.5	7.1	4.2	6.8	
	9.7	5.8	6.5	7.4	
(7)もっと余談を入れて面白くする	25.9	23.7	13.6	21.6	
	24.0	25.1	15.3	21.5	
(8)現状のままでよい	20.5	23.9	40.9	27.6	
	25.0	26.9	26.2	26.0	
(9)先生の力量をあげてほしい	6.4	12.6	12.5	10.1	
	5.6	14.8	17.3	12.4	

9.あなたは学習に取り組む意欲を持っていますか

大まかな印象で

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)おおいに持っている	14.1	11.5	20.3	15.3	
	14.9	12.2	21.1	16.1	
(2)持っているほうだ	56.8	48.7	56.3	54.2	
	57.0	57.8	50.5	55.1	
(3)あまり持っていない	25.0	33.5	19.1	25.6	
	22.9	25.3	22.1	23.4	
(4)持っていない	2.0	5.1	2.8	3.2	
	4.2	3.8	5.2	4.4	

10.あなたが授業に集中できないとしたら理由は

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)睡眠不足	38.0	32.7	37.9	36.3	
	36.3	34.8	31.9	34.3	
(2)体調不良	7.9	6.8	9.8	8.1	
	8.2	6.7	8.7	7.9	
(3)なんとなく心が落ち着かない	4.6	7.7	8.4	6.7	
	7.4	4.7	8.5	6.9	
(4)授業以外のことに 関心がある	5.8	9.4	7.4	7.4	
	7.3	8.2	9.9	8.4	
(5)授業がわかりにくい	18.9	13.6	10.2	14.7	
	16.7	19.5	13.0	16.4	
(6)授業がおもしろくない	16.7	21.4	14.6	17.5	
	14.2	18.3	16.9	16.5	
(7)授業中騒がしい	4.8	4.1	5.2	4.7	
	3.9	3.2	5.2	4.1	
(8)授業に集中している ので問題はない	3.0	4.0	6.0	4.2	
	6.0	4.2	5.6	5.2	

11.あなたのクラスの雰囲気は

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)落ち着いて非常によい	33.6	22.2	28.2	28.5	
	31.0	26.8	26.8	28.2	
(2)まあまあよい	59.3	65.9	57.4	60.7	
	61.0	62.3	58.7	60.7	
(3)あまりよくない	4.7	8.5	11.3	7.9	
	5.4	8.8	11.0	8.4	
(4)ぜんぜん	1.7	2.6	2.2	2.1	
	1.6	1.8	2.4	1.9	

12.心から話せる人がいますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)同じクラスの人	31.3	32.1	35.7	33.0	
	33.0	26.3	38.3	32.6	
(2)同じクラブの人	3.8	14.6	15.2	10.7	
	4.5	15.8	13.7	11.2	
(3)以前同じクラスの人	4.0	17.5	18.8	12.8	
	5.1	22.0	14.6	13.8	
(4)中学時代の同級生	50.9	23.3	19.9	32.6	
	47.5	24.1	21.8	31.3	
(5)いない	7.6	9.2	8.1	8.3	
	7.6	7.7	10.0	8.4	

16.本校の自主規律について

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)十分自覚している	29.6	28.7	28.3	28.9	
	30.8	21.2	22.2	24.8	
(2)一応自覚している	59.4	55.9	55.4	57.1	
	56.2	61.7	58.7	58.8	
(3)余り自覚していない	9.4	12.9	14.4	12.1	
	11.9	15.2	16.5	14.5	
(4)無視している	1.2	1.7	0.8	1.2	
	0.6	1.0	2.4	1.3	

22.いじめについて

桃高における体験(2つまで可)

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)自分がされたことがある	1.5	3.8	4.0	3.0	
	3.4	2.7	4.8	3.6	
(2)自分がしたことがある	0.8	2.3	1.9	1.6	
	1.2	0.6	1.7	1.2	
(3)他の生徒がされているのを見たことがある	2.3	9.1	5.4	5.3	
	3.7	8.2	8.5	6.8	
(4)桃高でいじめがあると聞いたことがある	2.5	10.5	12.4	8.1	
	4.0	11.9	8.1	7.9	
(5)そのようなことは全くない	91.8	73.3	75.3	80.9	
	87.8	16.0	75.5	79.8	

23.いじめについて

幼小中における体験(2つまで可)

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)自分がされたことがある	17.3	19.2	17.5	18.0	
	17.8	19.7	20.4	19.3	
(2)自分がしたことがある	7.0	11.9	8.8	9.0	
	9.7	10.1	12.5	10.8	
(3)他の生徒がされているのを見たことがある	26.0	22.1	23.6	24.1	
	25.8	26.4	23.1	25.1	
(4)桃高でいじめがあると聞いたことがある	1.1	1.8	1.6	1.5	
	0.7	2.5	1.5	1.6	
(5)そのようなことは全くない	46.8	43.6	47.4	46.0	
	43.7	40.1	40.8	41.6	

24.一般的にいじめの原因として考えられることは

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)学校の締め付けによるストレス	6.6	7.5	7.6	7.2	
	8.1	8.3	6.8	7.7	
(2)先生の暴力	0.7	1.8	1.4	1.2	
	0.8	0.7	1.6	1.1	
(3)勉強や受験によるストレス	9.4	9.8	7.0	8.8	
	9.2	7.3	7.2	7.9	
(4)家庭・親子関係によるストレス	9.4	9.9	11.9	10.4	
	9.0	8.7	12.1	10.0	
(5)テレビ番組や漫画・ゲームの影響	2.9	2.9	1.9	2.6	
	3.0	3.4	2.9	3.1	
(6)社会にいじめの風潮がある	15.9	14.4	14.9	15.1	
	15.5	17.3	15.4	16.0	
(7)仲間外れにされたくない	34.0	30.1	32.4	32.3	
	32.3	29.7	32.1	31.4	
(8)いじめられる側にも問題がある	16.9	23.0	21.8	21.3	
	21.2	23.8	21.3	22.1	

38.放課後や家庭で、平均どれくらい勉強していますか

※自習ステージ、塾等の学習時間を含む(04年度は家庭のみの学習時間)

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)30分以下	17.1	27.0	10.3	17.9	
	13.3	22.4	17.6	17.7	
(2)1時間程度	27.8	30.6	15.0	24.5	
	28.2	30.3	17.5	25.3	
(3)2時間程度	30.1	24.8	25.4	27.0	
	36.8	30.2	22.7	30.0	
(4)3時間程度	19.1	13.1	26.1	19.6	
	16.3	13.2	25.1	18.2	
(5)4時間程度	4.6	3.1	17.5	8.3	
	5.0	3.1	13.5	7.2	
(6)5時間以上	0.9	0.9	5.0	2.2	
	0.3	0.5	3.0	1.3	

39.現在、塾・予備校・家庭教師で学習していますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)塾・予備校に行っている	16.5	18.5	53.4	29.0	
	15.2	21.4	46.7	27.7	
(2)家庭教師をつけている	1.5	1.5	1.9	1.6	
	1.4	1.3	1.9	1.5	
(3)塾・予備校に行き、家庭教師もつけている	0.7	1.9	0.9	1.1	
	0.9	1.0	1.3	1.1	
(4)塾・予備校・家庭教師もなし	81.4	77.8	43.4	68.0	
	81.9	75.9	49.8	69.2	

40.大学入試センター試験について

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)受験する	56.4	63.2	76.8	65.0	
	56.7	71.5	72.1	66.6	
(2)受験しない	4.4	7.1	8.9	6.7	
	2.9	4.4	12.7	6.7	
(3)受験は進められるが、余り気が進まない	3.8	4.6	4.5	4.3	
	5.4	7.0	7.6	6.7	
(4)受験するつもり	33.6	23.9	9.1	22.8	
	34.2	16.2	7.6	19.5	

41.大学進学を考える場合、どの学部を志望するか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)法学部	6.8	5.3	6.3	6.2	
	6.7	6.7	5.4	6.3	
(2)商・経済・経営学部	9.5	13.4	17.5	13.3	
	9.1	14.2	20.2	14.5	
(3)文・社・外国語学部(神学部を含む)	22.1	22.6	29.4	24.6	
	25.2	23.8	23.5	24.2	
(4)教育学部	11.9	13.9	8.0	11.2	
	13.0	11.9	10.0	11.7	
(5)理工学部	15.1	22.6	17.8	18.2	
	17.3	20.4	20.5	19.4	
(6)農学部	3.0	3.9	5.2	3.9	
	1.9	4.4	5.7	4.0	
(7)医・歯学部	9.6	7.3	7.5	8.3	
	7.6	7.7	6.8	7.4	
(8)薬学部	7.5	3.7	3.1	5.0	
	5.3	5.6	3.0	4.6	
(9)専門学校	5.0	2.6	1.7	3.2	
	5.6	2.1	1.1	3.0	
(10)就職	0.9	1.7	0.9	1.2	
	1.4	0.5	0.5	0.8	

42.志望学部を決定した動機

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)父母に進められ	9.3	10.3	7.9	9.1	
	9.4	9.1	7.9	8.8	
(2)担任の影響	1.7	2.2	2.7	2.2	
	2.3	3.0	3.2	2.8	
(3)先輩のアドバイス	1.0	1.1	2.4	1.5	
	1.3	1.9	2.2	1.8	
(4)兄・姉がその方面に進んでいるから	3.4	2.2	1.4	2.4	
	1.3	2.1	2.7	2.0	
(5)興味があり、自分に適していると思うから	62.6	64.1	68.5	64.9	
	60.8	62.4	68.4	63.9	
(6)ただなんとなく、成り行きに任せて	15.3	18.4	14.3	15.9	
	19.1	18.4	14.1	17.2	
(7)友人も志願しているから	0.3	0.0	1.0	0.4	
	1.0	1.2	0.6	0.9	

43.将来の職業を考えると、何を基準にしますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)収入	36.8	37.5	33.3	35.9	
	34.5	35.9	35.1	35.2	
(2)社会的地位	7.1	6.8	9.7	7.8	
	8.1	8.0	7.3	7.8	
(3)自分の趣味	45.8	46.4	46.2	46.1	
	46.9	45.5	47.1	46.5	
(4)親の薦め	0.8	0.5	0.2	0.5	
	1.1	0.8	0.5	0.8	
(5)成り行きに任せる	7.8	7.5	9.1	8.1	
	7.9	7.8	8.4	8.1	

44.自治会活動の現状について、どう思いますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)活発だ	37.2	18.5	12.8	23.7	
	29.0	12.7	11.3	17.8	
(2)活発なほうだ	46.3	51.8	49.9	49.1	
	51.1	51.4	45.7	49.4	
(3)余り活発ではない	11.8	16.5	25.0	17.5	
	13.6	24.1	27.1	21.6	
(4)不活発だ	4.0	12.6	10.5	8.7	
	5.7	10.4	15.2	10.4	

45.自治会活動に関心を持っていますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)大いに持っている	8.2	6.6	5.0	6.7	
	7.7	5.6	6.0	6.5	
(2)持っているほうだ	28.7	17.8	13.3	20.5	
	22.8	13.9	15.9	17.6	
(3)余り持っていない	44.9	39.4	44.8	43.2	
	44.3	42.6	42.1	43.0	
(4)全く無関心だ	18.2	35.8	36.2	29.3	
	24.8	37.0	35.7	32.4	

46.クラブ活動に参加していますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'05
(1)運動部に参加	41.4	37.0	26.8	35.3	
	39.6	40.6	26.4	35.5	
(2)文化部に参加	21.7	17.8	10.8	17.0	
	18.1	19.6	10.0	15.9	
(3)何かのクラブに 参加していた	3.9	8.3	25.8	12.3	
	4.8	8.7	23.8	12.4	
(4)参加していない	32.4	36.2	35.8	34.6	
	36.8	30.2	39.2	35.5	

2015年度 桃山学院中学生の生活と意識に関する調査

5月20日実施

設問1 あなたが桃山に入學した動機は何ですか。(2つまで可)

- ① 自由な校風や建学精神が気に入ったから
- ② 有名大学への合格者が多いから
- ③ 併願校だったから
- ④ 塾の先生や親に進められたから
- ⑤
- ⑥

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	21	3	0	5	3	20
%	55.3%	7.9%	0.0%	13.2%	7.9%	52.6%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	24	4	1	8	3	13
%	63.2%	10.5%	2.6%	21.1%	7.9%	34.2%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	22	7	2	11	3	14
%	59.5%	18.9%	5.4%	29.7%	8.1%	37.8%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	67	14	3	24	9	47
%	59.3%	12.4%	2.7%	21.2%	8.0%	41.6%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	19	4	0	9	10	9
%	47.5%	10.0%	0.0%	22.5%	25.0%	22.5%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	19	4	0	6	3	11
%	50.0%	10.5%	0.0%	15.8%	7.9%	28.9%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	24	1	0	14	6	12
%	55.8%	2.3%	0.0%	32.6%	14.0%	27.9%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	62	9	0	29	19	32
%	51.2%	7.4%	0.0%	24.0%	15.7%	26.4%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	17	2	0	5	2	17
%	47.2%	5.6%	0.0%	13.9%	5.6%	47.2%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	20	4	0	9	3	12
%	50.0%	10.0%	0.0%	22.5%	7.5%	30.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	22	3	1	7	3	16
%	48.9%	6.7%	2.2%	15.6%	6.7%	35.6%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	59	9	1	21	8	45
%	48.8%	7.4%	0.8%	17.4%	6.6%	37.2%

設問2 現在の学校生活に満足していますか。

- ① 非常に満足している ② 満足している/もうだ ③ あまの満足していない ④ 不満だ

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	23	12	3	0
%	60.5%	31.6%	7.9%	0.0%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	25	0	0
%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	22	7	1
%	18.2%	66.7%	21.2%	3.0%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	17	1	0
%	52.6%	44.7%	2.6%	0.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	20	2	1
%	39.5%	52.6%	5.3%	2.6%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	26	4	2
%	20.0%	65.0%	10.0%	5.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	21	13	3	0
%	56.8%	35.1%	8.1%	0.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	16	1	0
%	60.5%	37.2%	2.3%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	19	4	0
%	48.9%	42.2%	8.9%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	64	42	7	0
%	56.6%	37.2%	6.2%	0.0%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	56	61	3	1
%	46.3%	50.4%	2.5%	0.8%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	36	67	15	3
%	29.8%	55.4%	12.4%	2.5%

設問3 概中において教育上プラスと考えられる点は何ですか。(2つまで可)

- ① 先生が教育熱心で、指導力がある
- ② 教育方針や校風がよい
- ③ 教育施設が整っている
- ④ 生徒一人一人に指導が行き届いている
- ⑤ 学校の行事が活発である
- ⑥ 生徒の学力に合った指導がなされている
- ⑦ クラブ活動が活発である
- ⑧ 宗教教育活動が活発だ

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	14	7	5	5	16	2	10	1
%	36.8%	18.4%	13.2%	13.2%	42.1%	5.3%	26.3%	2.6%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	12	10	11	3	23	1	5	2
%	31.6%	26.3%	28.9%	7.9%	60.5%	2.6%	13.2%	5.3%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	16	6	11	1	21	0	5	1
%	43.2%	16.2%	29.7%	2.7%	56.8%	0.0%	13.5%	2.7%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	42	23	27	9	60	3	20	4
%	37.2%	20.4%	23.9%	8.0%	53.1%	2.7%	17.7%	3.5%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	8	9	10	1	25	2	2	2
%	20.0%	22.5%	25.0%	2.5%	62.5%	5.0%	5.0%	5.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	9	8	10	1	22	0	3	2
%	23.7%	21.1%	26.3%	2.6%	57.9%	0.0%	7.9%	5.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	14	7	16	2	26	0	1	0
%	32.6%	16.3%	37.2%	4.7%	60.5%	0.0%	2.3%	0.0%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	31	24	36	4	73	2	6	4
%	25.6%	19.8%	29.8%	3.3%	60.3%	1.7%	5.0%	3.3%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	9	3	13	2	18	2	1	3
%	25.0%	8.3%	36.1%	5.6%	50.0%	5.6%	2.8%	8.3%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	8	11	7	1	26	2	3	2
%	20.0%	27.5%	17.5%	2.5%	65.0%	5.0%	7.5%	5.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	10	7	18	2	30	1	0	0
%	22.2%	15.6%	40.0%	4.4%	66.7%	2.2%	0.0%	0.0%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	27	21	38	5	74	5	4	5
%	22.3%	17.4%	31.4%	4.1%	61.2%	4.1%	3.3%	4.1%

設問4 概中において教育上マイナスと考えられる点は何か。(2つまで可)

- ① 先生に頼しみが持てない
- ② 教育方針や校風がよくない
- ③ 教育環境や施設がよくない
- ④ 生徒一人一人に指導が行き届いていない
- ⑤ 学校行事や活動が多すぎて忙しい
- ⑥ 授業がよい増加である
- ⑦ クラブ活動が活発でない
- ⑧ 宗教教育活動が活発でない

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	0	0	2	3	5	0	1	0
%	0.0%	0.0%	5.3%	7.9%	13.2%	0.0%	2.6%	0.0%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	4	0	0	1	4	0	4	3
%	10.5%	0.0%	0.0%	2.6%	10.5%	0.0%	10.5%	7.9%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	10	0	0	4	4	0	6	2
%	27.0%	0.0%	0.0%	9.5%	9.5%	0.0%	14.3%	4.8%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	14	0	2	8	13	0	11	5
%	12.4%	0.0%	1.8%	7.1%	11.5%	0.0%	9.7%	4.4%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	6	1	0	4	3	0	3	1
%	15.0%	2.5%	0.0%	10.0%	7.5%	0.0%	7.5%	2.5%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	6	1	0	5	8	0	12	3
%	15.8%	2.6%	0.0%	13.2%	21.1%	0.0%	31.6%	7.9%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	3	2	0	11	5	0	19	2
%	7.0%	4.7%	0.0%	25.6%	11.6%	0.0%	44.2%	4.7%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	15	4	0	20	16	0	34	6
%	12.4%	3.3%	0.0%	16.5%	13.2%	0.0%	28.1%	5.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	11	0	0	0	7	0	18	1
%	30.6%	0.0%	0.0%	0.0%	19.4%	0.0%	50.0%	2.8%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	8	1	0	10	4	1	14	2
%	20.0%	2.5%	0.0%	25.0%	10.0%	2.5%	35.0%	5.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	3	4	1	9	7	1	22	2
%	6.7%	8.9%	2.2%	20.0%	15.6%	2.2%	48.9%	4.4%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	22	5	1	19	18	2	54	5
%	18.2%	4.1%	0.8%	15.7%	14.9%	1.7%	44.6%	4.1%

設問5 あなたのクラスの普段の雰囲気はどうですか。

- ① 非常によい ② まあまあよい ③ あまりよくない ④ 全くよくない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	18	8	0
%	31.6%	47.4%	21.1%	0.0%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	29	1	0
%	22.5%	72.5%	2.5%	0.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	24	1	0
%	30.6%	66.7%	2.8%	0.0%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	16	20	2	0
%	42.1%	52.6%	5.3%	0.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	23	5	1
%	23.7%	60.5%	13.2%	2.6%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	29	2	1
%	20.0%	72.5%	5.0%	2.5%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	17	18	2	0
%	45.9%	48.6%	5.4%	0.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	31	0	0
%	27.9%	72.1%	0.0%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	33	0	0
%	24.4%	73.3%	0.0%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	45	56	12	0
%	39.8%	49.6%	10.6%	0.0%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	30	83	6	1
%	24.8%	68.6%	5.0%	0.8%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	30	86	3	1
%	24.8%	71.1%	2.5%	0.8%

設問6 あなたのクラスの授業中の雰囲気はどうですか。

- ① 落ち着いていて静かだ
②

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	0	4	16	18
%	0.0%	10.5%	42.1%	47.4%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	14	20	3
%	2.6%	36.8%	52.6%	7.9%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	12	16	3
%	16.2%	32.4%	43.2%	8.1%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	30	52	24
%	6.2%	26.5%	46.0%	21.2%

- ③ 時折騒がしくなる
④

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	0	11	19	10
%	0.0%	27.5%	47.5%	25.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	10	24	3
%	2.6%	26.3%	63.2%	7.9%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	27	12	0
%	9.3%	62.8%	27.9%	0.0%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	48	55	13
%	4.1%	39.7%	45.5%	10.7%

- ④ 騒がしい、または寝ている生徒が多い

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	25	10	0
%	2.8%	69.4%	27.8%	0.0%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	9	24	5
%	5.0%	22.5%	60.0%	12.5%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	16	9	0
%	44.4%	35.6%	20.0%	0.0%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	23	50	43	5
%	19.0%	41.3%	35.5%	4.1%

設問7 教室の清掃状態はどうですか。

- ① 非常によい ② まあまあよい ③ あまりよくない ④ 全くよくない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	19	16	1
%	5.3%	50.0%	42.1%	2.6%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	30	8	0
%	5.0%	75.0%	20.0%	0.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	3	25	8	0
%	8.3%	69.4%	22.2%	0.0%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	21	5	0
%	31.6%	55.3%	13.2%	0.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	22	10	1
%	13.2%	57.9%	26.3%	2.6%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	28	0	0
%	27.5%	70.0%	0.0%	0.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	3	23	10	0
%	8.1%	62.2%	27.0%	0.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	33	6	0
%	9.3%	76.7%	14.0%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	29	3	1
%	26.7%	64.4%	6.7%	2.2%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	17	63	31	1
%	15.0%	55.8%	27.4%	0.9%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	85	24	1
%	9.1%	70.2%	19.8%	0.8%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	82	11	1
%	21.5%	67.8%	9.1%	0.8%

設問8 いじめについて・・・桃中における体験(2つまで可)

- ① 自分がされたことがある ② 自分がしたことがある ③ 見聞きしたことがある ④ 全くない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	3	7	28
%	10.5%	7.9%	18.4%	73.7%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	5	14	19
%	5.0%	12.5%	35.0%	47.5%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	1	9	26
%	2.8%	2.8%	25.0%	72.2%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	0	0	2	33
%	0.0%	0.0%	5.3%	86.8%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	3	10	24
%	5.3%	7.9%	26.3%	63.2%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	0	10	27
%	2.5%	0.0%	25.0%	67.5%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	0	0	1	36
%	0.0%	0.0%	2.7%	97.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	4	20	20
%	4.7%	9.3%	46.5%	46.5%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	2	11	31
%	4.4%	4.4%	24.4%	68.9%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	3	10	97
%	3.5%	2.7%	8.8%	85.8%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	12	44	63
%	5.0%	9.9%	36.4%	52.1%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	3	30	84
%	3.3%	2.5%	24.8%	69.4%

設問9 いじめについて・・・幼少における体験(2つまで可)

- ① 自分がされたことがある ② 自分がしたことがある ③ 見聞きしたことがある ④ 全くない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	3	15	16
%	21.1%	7.9%	39.5%	42.1%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	0	16	16
%	27.5%	0.0%	40.0%	40.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	5	15	14
%	13.9%	13.9%	41.7%	38.9%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	4	16	10
%	28.9%	10.5%	42.1%	26.3%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	3	14	16
%	23.7%	7.9%	36.8%	42.1%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	2	13	17
%	15.0%	5.0%	32.5%	42.5%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	3	13	18
%	27.0%	8.1%	35.1%	48.6%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	4	24	11
%	18.6%	9.3%	55.8%	25.6%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	2	15	21
%	17.8%	4.4%	33.3%	46.7%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	29	10	44	44
%	25.7%	8.8%	38.9%	38.9%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	28	7	54	43
%	23.1%	5.8%	44.6%	35.5%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	19	9	43	52
%	15.7%	7.4%	35.5%	43.0%

設問10 一般的にいじめの原因として考えられることは何ですか。(2つまで可)

- ① 学校のしめつけによるストレス
- ② 先生の暴力
- ③ 勉強や受験によるストレス
- ④ 家庭・親子関係によるストレス
- ⑤ 仲間はずれにされたくない
- ⑥ いじめられる側にも問題がある

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	2	0	6	11	21	15
%	5.3%	0.0%	15.8%	28.9%	55.3%	39.5%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	4	0	7	7	19	15
%	10.5%	0.0%	18.4%	18.4%	50.0%	39.5%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	5	0	9	8	24	10
%	13.5%	0.0%	24.3%	21.6%	64.9%	27.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	11	0	22	26	64	40
%	9.7%	0.0%	19.5%	23.0%	56.6%	35.4%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	5	0	7	1	20	11
%	12.5%	0.0%	17.5%	2.5%	50.0%	27.5%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	6	1	8	4	21	12
%	15.8%	2.6%	21.1%	10.5%	55.3%	31.6%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	1	0	2	8	32	18
%	2.3%	0.0%	4.7%	18.6%	74.4%	41.9%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	12	1	17	13	73	41
%	9.9%	0.8%	14.0%	10.7%	60.3%	33.9%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	6	0	9	4	14	17
%	16.7%	0.0%	25.0%	11.1%	38.9%	47.2%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	4	0	5	7	18	15
%	10.0%	0.0%	12.5%	17.5%	45.0%	37.5%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	3	0	9	5	25	22
%	6.7%	0.0%	20.0%	11.1%	55.6%	48.9%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	13	0	23	16	57	54
%	10.7%	0.0%	19.0%	13.2%	47.1%	44.6%

設問16 帰宅後、平均してどのくらい勉強していますか。(塾や自習ステージの時間は含まない)

- ① 30分以下 ② 1～2時間 ③ 2～3時間 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	25	4	1
%	18.4%	65.8%	10.5%	2.6%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	3	33	4	0
%	7.5%	82.5%	10.0%	0.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	19	1	2
%	38.9%	52.8%	2.8%	5.6%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	3	28	6	1
%	7.9%	73.7%	15.8%	2.6%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	19	5	0
%	36.8%	50.0%	13.2%	0.0%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	13	26	1	0
%	32.5%	65.0%	2.5%	0.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	24	7	2
%	10.8%	64.9%	18.9%	5.4%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	28	4	0
%	25.6%	65.1%	9.3%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	28	3	0
%	31.1%	62.2%	6.7%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	77	17	4
%	12.4%	68.1%	15.0%	3.5%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	28	80	13	0
%	23.1%	66.1%	10.7%	0.0%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	41	73	5	2
%	33.9%	60.3%	4.1%	1.7%

設問17 平日1日平均どのくらいゲーム、インターネットや携帯電話の使用に時間を費やしますか。(個人で)

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	12	12	3
%	28.9%	31.6%	31.6%	7.9%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	15	9	6
%	25.0%	37.5%	22.5%	15.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	11	16	1
%	19.4%	30.6%	44.4%	2.8%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	16	9	3
%	26.3%	42.1%	23.7%	7.9%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	14	6	6
%	31.6%	36.8%	15.8%	15.8%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	16	14	4
%	17.5%	40.0%	35.0%	10.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	13	15	7	2
%	35.1%	40.5%	18.9%	5.4%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	20	9	0
%	32.6%	46.5%	20.9%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	16	18	8	3
%	35.6%	40.0%	17.8%	6.7%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	34	43	28	8
%	30.1%	38.1%	24.8%	7.1%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	36	49	24	12
%	29.8%	40.5%	19.8%	9.9%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	30	45	38	8
%	24.8%	37.2%	31.4%	6.6%

設問18 平日1日平均どのくらい友人と携帯電話を通じたやりとり時間に費やしますか。

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	25	5	5	1
%	65.8%	13.2%	13.2%	2.6%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	9	4	1
%	65.0%	22.5%	10.0%	2.5%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	8	2	0
%	72.2%	22.2%	5.6%	0.0%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	23	9	4	2
%	60.5%	23.7%	10.5%	5.3%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	8	4	0
%	68.4%	21.1%	10.5%	0.0%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	19	12	5	2
%	47.5%	30.0%	12.5%	5.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	23	12	2	0
%	62.2%	32.4%	5.4%	0.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	30	12	1	0
%	69.8%	27.9%	2.3%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	27	14	4	0
%	60.0%	31.1%	8.9%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	71	26	11	3
%	62.8%	23.0%	9.7%	2.7%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	82	29	9	1
%	67.8%	24.0%	7.4%	0.8%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	72	34	11	2
%	59.5%	28.1%	9.1%	1.7%

設問19 休日にはどのくらいゲーム、インターネットや携帯電話の使用に時間を費やしますか。(個人で)

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	11	10	8
%	21.1%	28.9%	26.3%	21.1%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	7	16	7
%	22.5%	17.5%	40.0%	17.5%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	10	12	8
%	16.7%	27.8%	33.3%	22.2%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	9	17	6
%	15.8%	23.7%	44.7%	15.8%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	9	12	10
%	18.4%	23.7%	31.6%	26.3%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	11	15	9
%	12.5%	27.5%	37.5%	22.5%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	15	6	8
%	21.6%	40.5%	16.2%	21.6%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	15	11	6
%	25.6%	34.9%	25.6%	14.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	13	14	7
%	24.4%	28.9%	31.1%	15.6%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	35	33	22
%	19.5%	31.0%	29.2%	19.5%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	27	31	39	23
%	22.3%	25.6%	32.2%	19.0%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	34	41	24
%	18.2%	28.1%	33.9%	19.8%

設問20 休日にはどのぐらい友人と携帯電話を通じたやりとり時間に費やしますか。

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	21	6	6	5
%	55.3%	15.8%	15.8%	13.2%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	23	9	5	3
%	57.5%	22.5%	12.5%	7.5%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	7	5	2
%	61.1%	19.4%	13.9%	5.6%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	9	5	4
%	52.6%	23.7%	13.2%	10.5%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	10	5	1
%	57.9%	26.3%	13.2%	2.6%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	10	12	4
%	35.0%	25.0%	30.0%	10.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	7	6	2
%	59.5%	18.9%	16.2%	5.4%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	27	14	2	0
%	62.8%	32.6%	4.7%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	21	16	5	3
%	46.7%	35.6%	11.1%	6.7%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	63	22	17	11
%	55.8%	19.5%	15.0%	9.7%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	72	33	12	4
%	59.5%	27.3%	9.9%	3.3%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	57	33	22	9
%	47.1%	27.3%	18.2%	7.4%

設問28 携帯電話・スマートフォンやインターネットの使用をきっかけとするトラブルにあったことがありますか。(友人と)

① ある

② ない

1-A

選択肢	①	②
回答者数	8	29
%	21.1%	76.3%

2-A

選択肢	①	②
回答者数	3	37
%	7.5%	92.5%

3-A

選択肢	①	②
回答者数	4	31
%	11.1%	86.1%

1-B

選択肢	①	②
回答者数	2	35
%	5.3%	92.1%

2-B

選択肢	①	②
回答者数	7	30
%	18.4%	78.9%

3-B

選択肢	①	②
回答者数	10	30
%	25.0%	75.0%

1-C

選択肢	①	②
回答者数	2	34
%	5.4%	91.9%

2-C

選択肢	①	②
回答者数	6	37
%	14.0%	86.0%

3-C

選択肢	①	②
回答者数	5	40
%	11.1%	88.9%

1年全体

選択肢	①	②
回答者数	12	98
%	10.6%	86.7%

2年全体

選択肢	①	②
回答者数	16	104
%	13.2%	86.0%

3年全体

選択肢	①	②
回答者数	19	101
%	15.7%	83.5%

設問29 携帯電話・スマートフォンやインターネットの使用をきっかけとするトラブルにであったことがありますか。(知らない誰かと)
 ① ある ② ない

1-A

選択肢	①	②
回答者数	3	34
%	7.9%	89.5%

2-A

選択肢	①	②
回答者数	1	39
%	2.5%	97.5%

3-A

選択肢	①	②
回答者数	3	32
%	8.3%	88.9%

1-B

選択肢	①	②
回答者数	3	35
%	7.9%	92.1%

2-B

選択肢	①	②
回答者数	1	36
%	2.6%	94.7%

3-B

選択肢	①	②
回答者数	3	36
%	7.5%	90.0%

1-C

選択肢	①	②
回答者数	0	36
%	0.0%	97.3%

2-C

選択肢	①	②
回答者数	1	40
%	2.3%	93.0%

3-C

選択肢	①	②
回答者数	0	44
%	0.0%	97.8%

1年全体

選択肢	①	②
回答者数	6	105
%	5.3%	92.9%

2年全体

選択肢	①	②
回答者数	3	115
%	2.5%	95.0%

3年全体

選択肢	①	②
回答者数	6	112
%	5.0%	92.6%

2015年度 学校教育診断書(保護者)

回答数

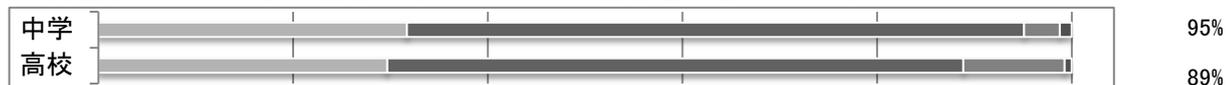
中1	65	高1	246	年組記入ミス 2
中2	58	高2	197	
中3	43	高3	130	
中学合計	166	高校合計	573	中高合計 741

全て選択回答(無回答可)

選択肢: 4.よくあてはまる 3.ややあてはまる 2.あまりあてはまらない 1.まったくあてはまらない

1. 保護者として、建学の精神である自由と愛の精神を理解している。

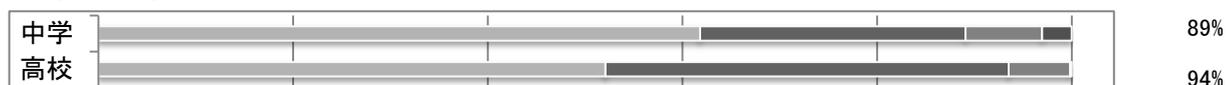
選択肢4+3



2. 子どもは、建学の精神である自由と愛の精神を理解して学校生活を送っていると思う。



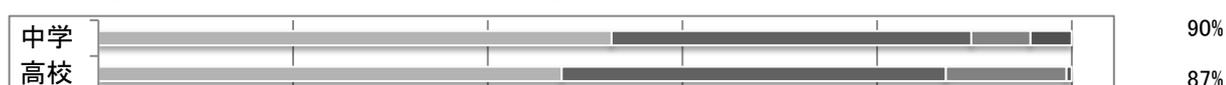
3. 学校の雰囲気がよく、子どもは生き生きしている。



4. 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。



5. 子どもは自分の学級が楽しいと言っている。



6. 子どもは授業が楽しくわかりやすいと言っている。



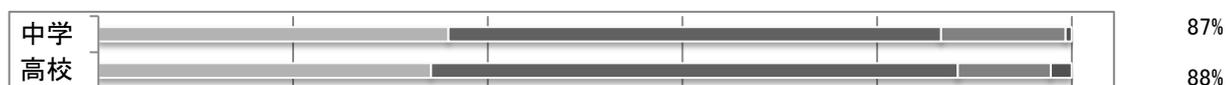
7. 子どもは学校に友達がいると言っている。



8. 先生は子どもの願いや相談に応じてくれる。



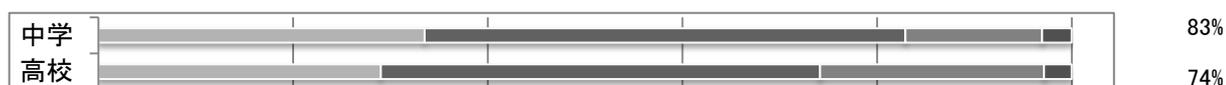
9. 学校は保護者の願いや相談に応じてくれる。



10. 子どもは学習内容や進度が適切であると言っている。



11. 保護者は学習の内容や進度等を、懇談や学級(学年)通信などによって知ることができる。



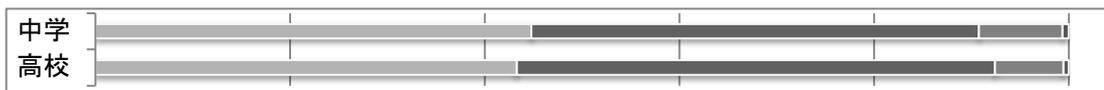
12. 通知表は子どもの学力や達成度をわかりやすく表すように工夫されている。



13. 先生は子どもの評価を適切かつ公平に行っている。



14. 子どもは学校の生活指導の方針を理解している。



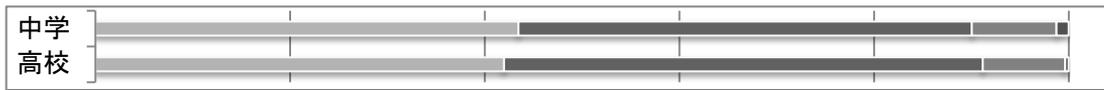
15. 学校の生活指導の方針は保護者に示されている。



16. 学校の生活指導の方針は適切である。



17. 先生は子どもの間違っただ行動を厳しく指導してくれる。



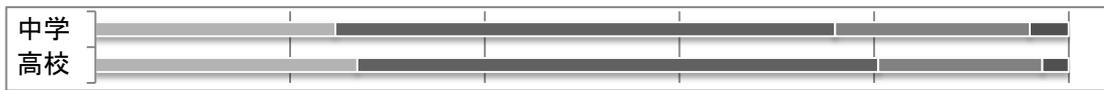
18. 子どもは学校の進路指導に満足している。



19. 学校は進路に関して適切な情報提供を行っている。



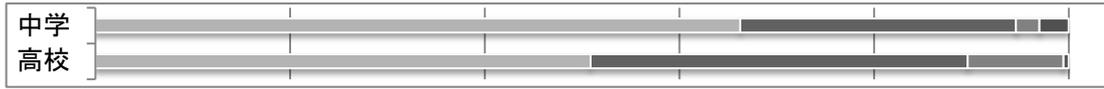
20. 学校は将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている。



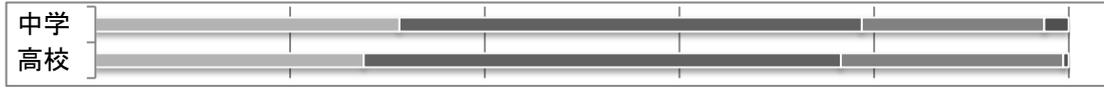
21. 先生は進路指導面で家庭との意思疎通をきめ細かく行っている。



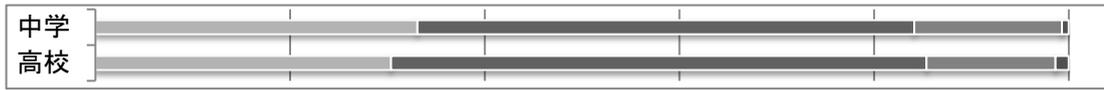
22. 子どもは学校の行事を楽しんでいる。



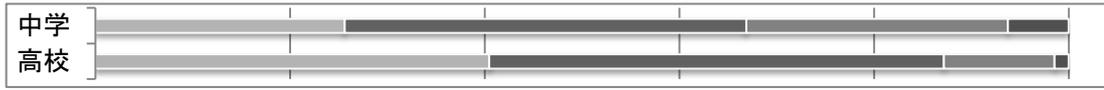
23. 学校行事や生徒会・自治会・クラブ活動の様子はHPなどを通じて知ることができる。



24. 生徒会・自治会活動は活発である。



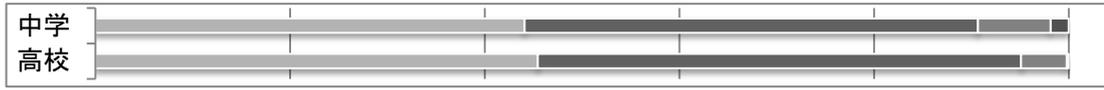
25. クラブ活動は活発である。



26. さまざまな学校行事は生徒が積極的に参加できるよう工夫されている。



27. 学校は教育活動において、生徒の人権を尊重している。



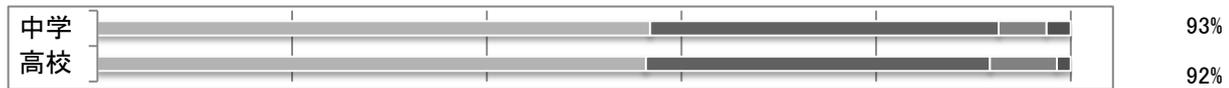
28. 先生はすべての教育活動において、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。選択肢4+3



29. 子どもは担任の指導に従っている。



30. 担任の子どもへの対応や姿勢に熱意を感じる。



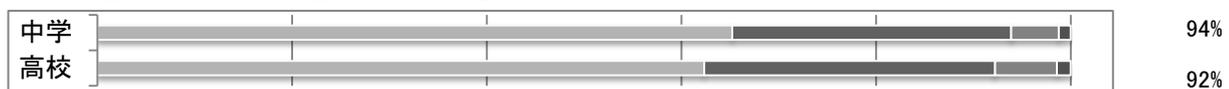
31. 懇談会は保護者と子どもにとって有意義である。



32. 担任は必要に応じて保護者への連絡を行っている。



33. 保護者として、担任を信頼している。



34. 学校運営は正しくなされている。



35. 地震や台風への対応は適切になされている。



36. 学校は防災や防犯、事故防止など安全に配慮している。



37. 学校の施設・設備は満足できる。



38. 学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。



39. 学校では子どもに関する個人情報を守られている。



40. PTA活動は、参加しやすい。



41. 保護者として、桃山学院中学校高等学校に満足している。



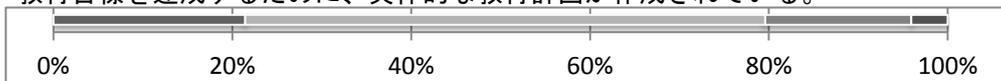
2015年度 学校教育診断(教員用)

回答数100件

選択肢 (グラフも同じ順番に表記しています。)

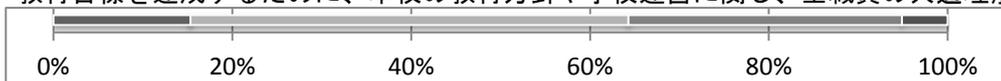
4.はい(そう思う) 3.どちらかと言えば、はい(そう思う) 2.どちらかと言えば、いいえ(そうは思わない) 1.いいえ(そうは思わない)

1. 教育目標を達成するために、具体的な教育計画が作成されている。



	4	3	2	1
回答数	21	57	16	4

2. 教育目標を達成するために、本校の教育方針や学校運営に関し、全職員の共通理解が図られている。



回答数	15	48	30	5
-----	----	----	----	---

3. 職員会議や校内各組織で提案された具体的目標や運営方針に基づいて、日常の教育活動を実施し、目標達成のための工夫・改善が図られている。



回答数	23	51	21	2
-----	----	----	----	---

4. 教育目標の達成に向けた教育活動が進められ、具体的成果が上がっている。



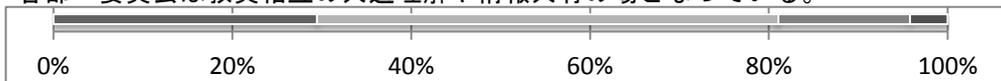
回答数	14	60	23	2
-----	----	----	----	---

5. 職員会議は、教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



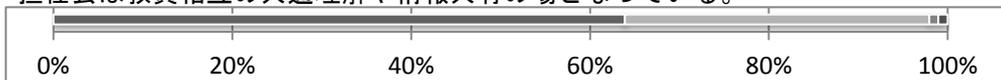
回答数	17	46	25	11
-----	----	----	----	----

6. 各部・委員会は教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



回答数	28	49	14	4
-----	----	----	----	---

7. 担任会は教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



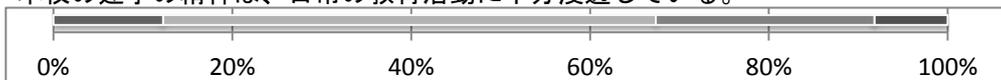
回答数	62	33	1	1
-----	----	----	---	---

8. その他、小会議などが保障され教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



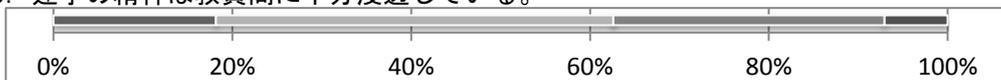
回答数	27	49	15	7
-----	----	----	----	---

9. 本校の建学の精神は、日常の教育活動に十分浸透している。



回答数	12	54	24	8
-----	----	----	----	---

10. 建学の精神は教員間に十分浸透している。



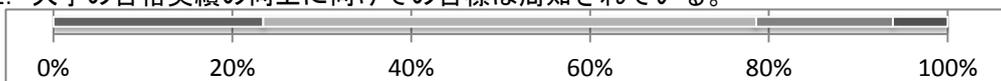
回答数	18	44	30	7
-----	----	----	----	---

11. 建学の精神は生徒や保護者に十分理解が図られている。



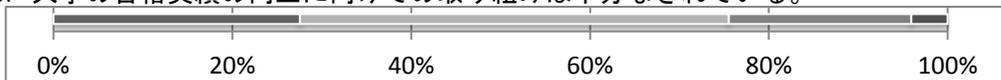
回答数	11	50	29	9
-----	----	----	----	---

12. 大学の合格実績の向上に向けての目標は周知されている。



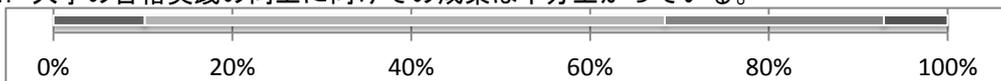
回答数	23	54	15	6
-----	----	----	----	---

13. 大学の合格実績の向上に向けての取り組みは十分なされている。



回答数	27	47	20	4
-----	----	----	----	---

14. 大学の合格実践の向上に向けての成果は十分上がっている。



回答数	10	57	24	7
-----	----	----	----	---

15. いのちの教育の充実に向けて具体的な目標は周知されている。



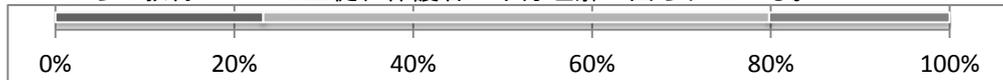
回答数 33 54 9 3

16. いのちの教育について取り組みは十分なされている。



回答数 44 44 10 1

17. いのちの教育について生徒、保護者に十分理解が図られている。



回答数 23 56 20 0

18. 各教科・科目の年間指導計画は、生徒の実態を考慮して作成している。



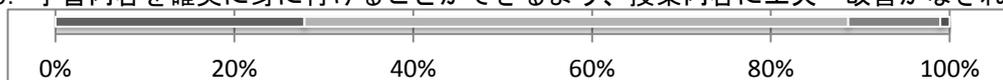
回答数 16 59 19 3

19. 各教科・科目の学習活動が円滑に進められるように、教科会議、担任会、コース会議などが互いに協力し合うなど、指導体制が確立されている。



回答数 16 52 23 8

20. 学習内容を確実に身に付けることができるよう、授業内容に工夫・改善がなされている。



回答数 27 59 10 1

21. 学習指導の過程や成果を評価することによって、学習指導の改善を図り、生徒の学習意欲を向上させる努力をしている。



回答数 20 64 13 1

22. 教育目標の趣旨に沿ったカリキュラムを実施した結果、生徒一人ひとりの目標が達成されるなど、成果が上がっている。



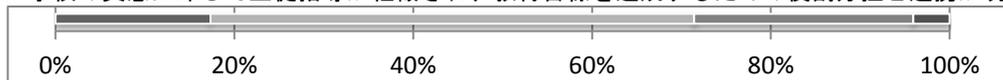
回答数 10 66 21 2

23. 教育目標に基づいた生徒指導の年間計画が作成され、その全体構造と重点が明確にされている。



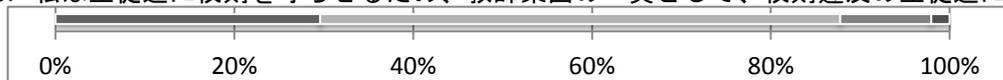
回答数 15 57 25 2

24. 学校の実態に即して生徒指導が組織され、教育目標を達成するための役割分担と連携が明確にされている。



回答数 17 53 24 4

25. 私は生徒達に校則を守らせるため、教師集団の一員として、校則違反の生徒達に厳正に対応している。



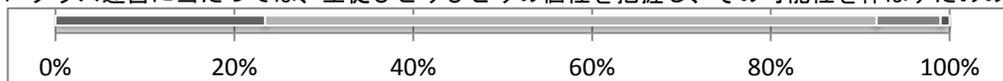
回答数 29 57 10 2

26. 生徒の実態や発達段階を的確に把握し、教育目標の達成に向けてのホームルーム計画が適切に設定されている。



回答数 13 57 23 5

27. クラス運営に当たっては、生徒ひとりひとりの個性を把握し、その可能性を伸ばすための指導が適切になされている。



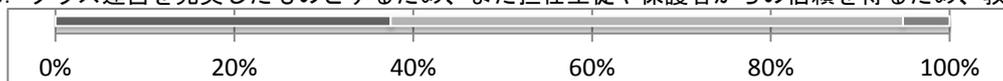
回答数 23 67 7 1

28. クラス運営にわたっては、クラス全体の特徴を理解し、クラスの問題点に応じたの集団指導が適切になされている。



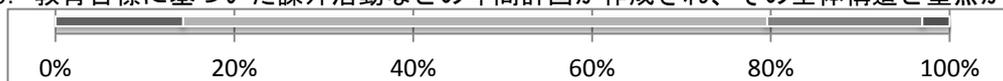
回答数 23 68 4 2

29. クラス運営を充実したものとするため、また担任生徒や保護者からの信頼を得るため、教師としての研鑽に励んでいる。



回答数 36 55 5 0

30. 教育目標に基づいた課外活動などの年間計画が作成され、その全体構造と重点が明確にされている。



回答数 14 64 17 3

31. 学校の実態に即して課外活動が組織され、教育目標を達成するための役割分担と連携が明確にされている。



回答数 19 55 20 3

32. 教育目標に基づいた進路指導の年間計画が作成され、その全体構造と重点が明確にされている。



回答数 21 61 16 1

33. 学校の実態に即して進路指導が組織され、教育目標を達成するための役割分担と連携が明確にされている。



回答数 19 56 21 3

34. 教師間が信頼関係で結ばれ、教育目標の達成に向けて互いに生き生きと教育活動に取り組んでいる。



回答数 27 55 13 4

35. 教師と生徒が信頼関係で結ばれ、教育目標の達成に向けて互いに生き生きと活動している。



回答数 32 62 3 1

36. 保護者との連絡、連携をとり、相互の信頼関係を大切にして生徒指導に当たっている。



回答数 37 56 6 0

37. 保護者への必要な連絡、情報共有は適宜取れている。



回答数 43 52 4 0

38. 学校の危機管理への配慮は十分なされている。



回答数 34 57 9 0

39. 私は危機管理の意識を高く持っている。



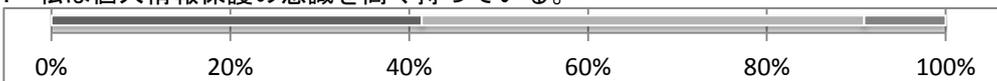
回答数 27 63 9 0

40. 学校の個人情報保護への配慮は十分なされている。



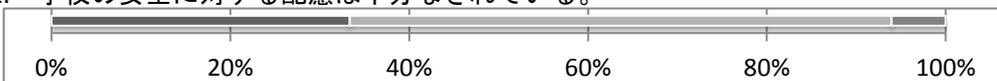
回答数 29 47 21 3

41. 私は個人情報保護の意識を高く持っている。



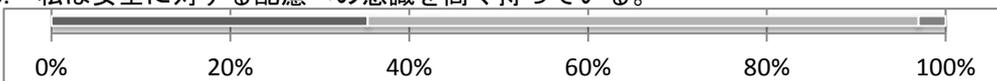
回答数 41 49 9 0

42. 学校の安全に対する配慮は十分なされている。



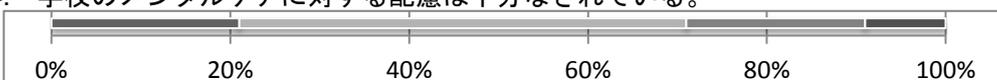
回答数 33 60 6 0

43. 私は安全に対する配慮への意識を高く持っている。



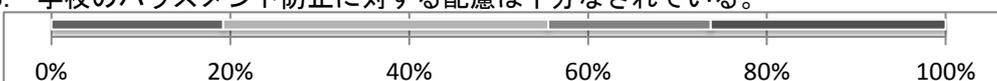
回答数 35 61 3 0

44. 学校のメンタルケアに対する配慮は十分なされている。



回答数 21 50 20 9

45. 学校のハラスメント防止に対する配慮は十分なされている。



回答数 19 36 18 26